

3. 静岡版「もったいない運動」について

静岡市では、「もったいない」をキーワードとして、多くの市民の皆さんにリフューズ（発生抑制）、リデュース（排出抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）の4 R（※）を意識し、ごみの減量化及び資源化を推進する、静岡版「もったいない運動」を実施しています。主な事業として、企業との協働による啓発講座、啓発施設での環境教育・体験学習、食品ロス削減に向けた取組、啓発イベントの開催などを実施しています。

※4 R…リフューズ（発生抑制）（例）マイバッグやマイボトルを持参し、レジ袋や使い捨て容器を断る

リデュース（排出抑制）（例）詰め替えできる商品や、ばら売りしているものを利用する

リユース（再使用）（例）リサイクルショップやフリーマーケットを利用する

リサイクル（再生利用）（例）大切な資源を正しく分別する

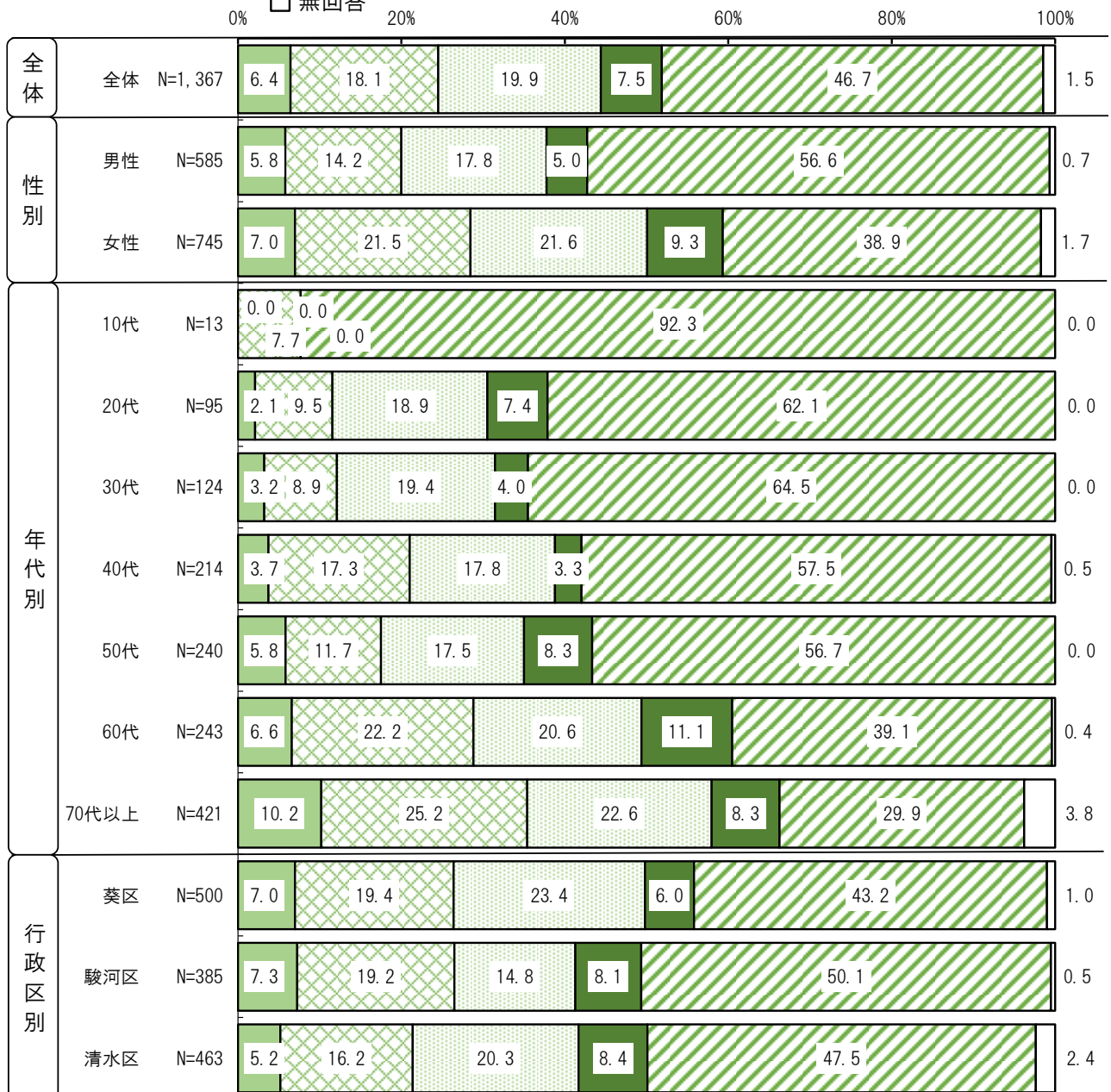
1 静岡版「もったいない運動」実施の認知度.....	40
2 リフューズ又はリデュースに取り組んでいること・意識していること.....	42
2-1 リフューズ又はリデュースに取り組んでいない、意識していない理由.....	44
3 リユース又はリサイクルに取り組んでいること・意識していること.....	46
3-1 リユース又はリサイクルに取り組んでいない、意識していない理由.....	48
4 「もったいない運動」の周知・啓発の取組の認知度.....	50
5 ごみ減量やリサイクルなど4 Rに取り組めるようにするため、今後市がすべきこと.....	52
6① フードドライブについて知っていることや行っていること.....	54
6② てまえどりについて知っていることや行っていること.....	56
6-1 フードドライブに参加したことがない理由.....	58
6-2 てまえどりをしていない理由.....	60

3. 静岡版「もったいない運動」について

問1 あなたは、静岡市が、ごみ減量やリサイクルに関する施策として、静岡版「もったいない運動」を実施していることを知っていますか。
(○は1つ)

あなたは、静岡市が、ごみ減量やリサイクルに関する施策として、静岡版「もったいない運動」を実施していることを知っているかについては、「名称も内容も知らない」46.7%と最も多く、次いで「名称は知っているが、取り組んでいる内容は知らない」19.9%、「名称は知っており、取り組んでいる内容はなんとなく知っている」18.1%、「名称は知らないが、取り組んでいる内容は知っている」7.5%、「名称も内容も知らない」6.4%となっています。

- 名称も取り組んでいる内容も知っている
- ▨ 名称は知っており、取り組んでいる内容もなんとなく知っている
- ▩ 名称は知っているが、取り組んでいる内容は知らない
- 名称は知らないが、取り組んでいる内容は知っている
- ▨ 名称も内容も知らない
- 無回答



Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

また、全体では『知っている』（「名称も取り組んでいる内容も知っている」＋「名称は知っており、取り組んでいる内容もなんとなく知っている」＋「名称は知っているが、取り組んでいる内容は知らない」＋「名称は知らないが、取り組んでいる内容は知っている」）は51.9%、「名称も内容も知らない」46.7%となっています。

性別でみると、『知っている』は男性42.8%、女性59.4%となっています。「名称も内容も知らない」は男性56.6%、女性38.9%となっています。

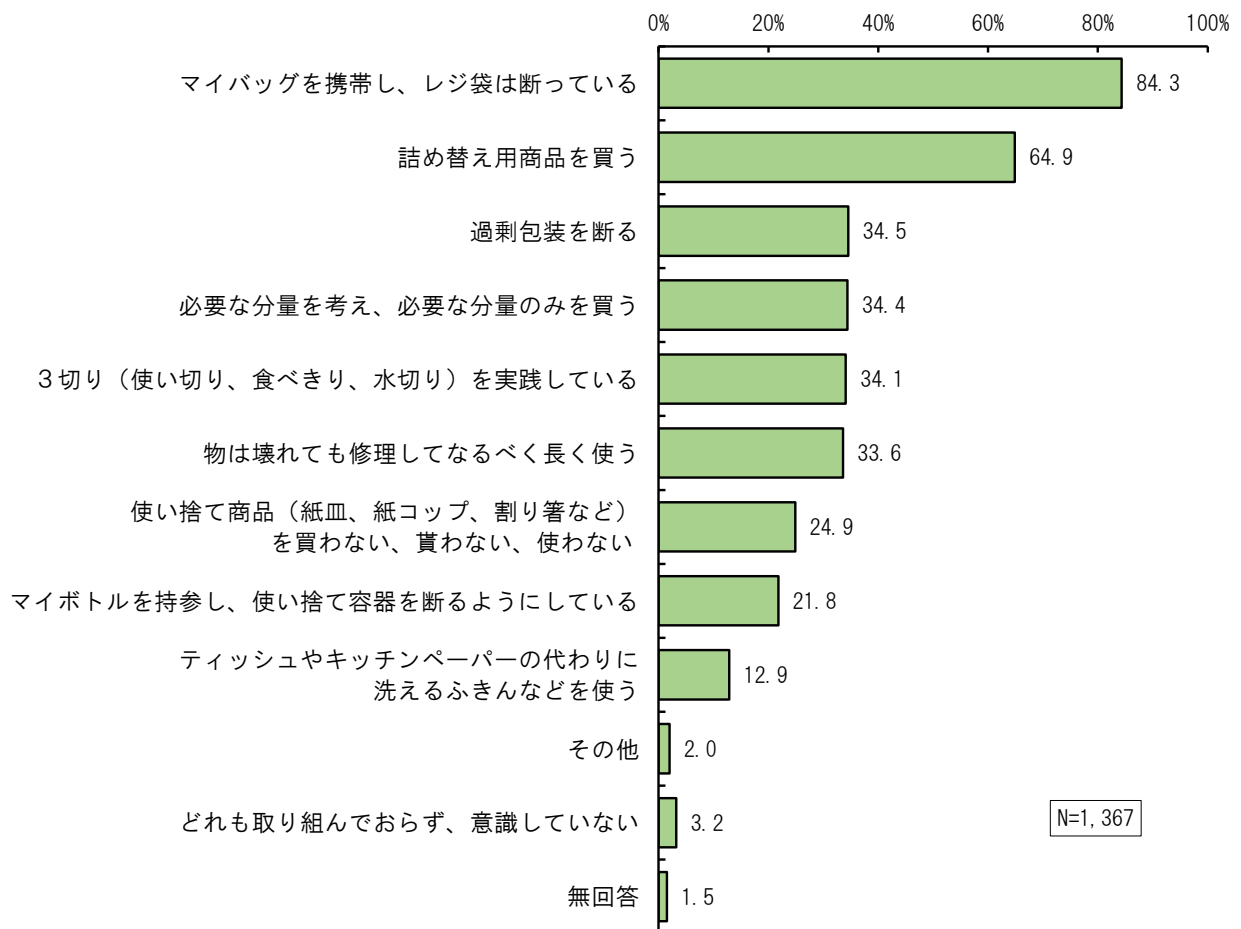
年代別でみると、『知っている』は70代以上66.3%、60代60.5%、50代43.3%の順になっています。「名称も内容も知らない」は10代92.3%、30代64.5%、20代62.1%の順になっています。

行政区別でみると、『知っている』は葵区55.8%、清水区50.1%、駿河区49.4%の順になっています。「名称も内容も知らない」は駿河区50.1%、清水区47.5%、葵区43.2%の順になっています。

問2 4Rのうち、リフューズ（発生抑制）又はリデュース（排出抑制）の取組として、あなたが取り組んでいること・意識していることをお答えください。
 (〇はいくつでも)

4Rのうち、リフューズ（発生抑制）又はリデュース（排出抑制）の取組として、あなたが取り組んでいること・意識していることについては、「マイバッグを携帯し、レジ袋は断っている」84.3%と最も多く、次いで「詰め替え用商品を買う」64.9%、「過剰包装を断る」34.5%、「必要な分量を考え、必要な分量のみを買う」34.4%、「3切り（使い切り、食べきり、水切り）を実践している」34.1%となっています。

また、「どれも取り組んでおらず、意識していない」は3.2%となっています。



Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：（％）

		調査数（人）	マイバッグを携帯し、レジ袋は断っている	詰め替え用商品を買う	過剰包装を断る	必要な分量を考え、必要な分量のみを買う	3切り（使い切り、食べきり、水切り）を実践している	物は壊れても修理してなるべく長く使う	使い捨て商品（紙皿、紙コップ、割り箸など）を買わない、貰わない、使わない	マイボトルを持参し、使い捨て容器を断るようにしている	ティッシュやキッチンペーパーの代わりに洗えるふきんなどを使う	その他	どれも取り組んでおらず、意識していない	無回答
全体		1,367	84.3	64.9	34.5	34.4	34.1	33.6	24.9	21.8	12.9	2.0	3.2	1.5
性別	男性	585	75.0	54.5	27.0	31.1	23.8	33.8	17.4	13.2	8.9	0.9	5.5	1.5
	女性	745	91.8	72.8	40.3	37.3	42.1	33.6	30.7	28.1	16.4	3.0	1.5	1.2
年代別	10代	13	69.2	46.2	0.0	23.1	7.7	15.4	15.4	7.7	15.4	0.0	7.7	0.0
	20代	95	81.1	68.4	15.8	44.2	32.6	27.4	16.8	31.6	10.5	1.1	7.4	0.0
	30代	124	81.5	67.7	32.3	41.9	30.6	22.6	17.7	27.4	7.3	2.4	3.2	0.0
	40代	214	80.8	75.7	36.9	33.6	26.6	28.0	22.9	21.5	12.1	0.0	4.7	0.5
	50代	240	86.7	74.6	45.0	35.8	37.5	32.5	22.1	19.2	8.3	1.7	2.1	0.0
	60代	243	89.3	71.2	45.3	32.1	36.2	36.6	27.2	23.5	14.0	2.5	3.3	0.8
	70代以上	421	84.6	49.9	27.8	31.4	37.1	41.1	30.2	19.0	17.6	3.1	1.9	3.8
行政区別	葵区	500	86.0	66.4	35.0	31.8	34.4	37.4	28.2	21.4	14.2	2.0	2.4	1.0
	駿河区	385	83.6	62.3	33.0	36.1	32.5	29.6	22.1	23.1	12.5	1.6	3.6	1.0
	清水区	463	83.4	65.4	35.9	36.3	35.4	33.3	23.3	21.0	12.1	2.4	3.7	2.2

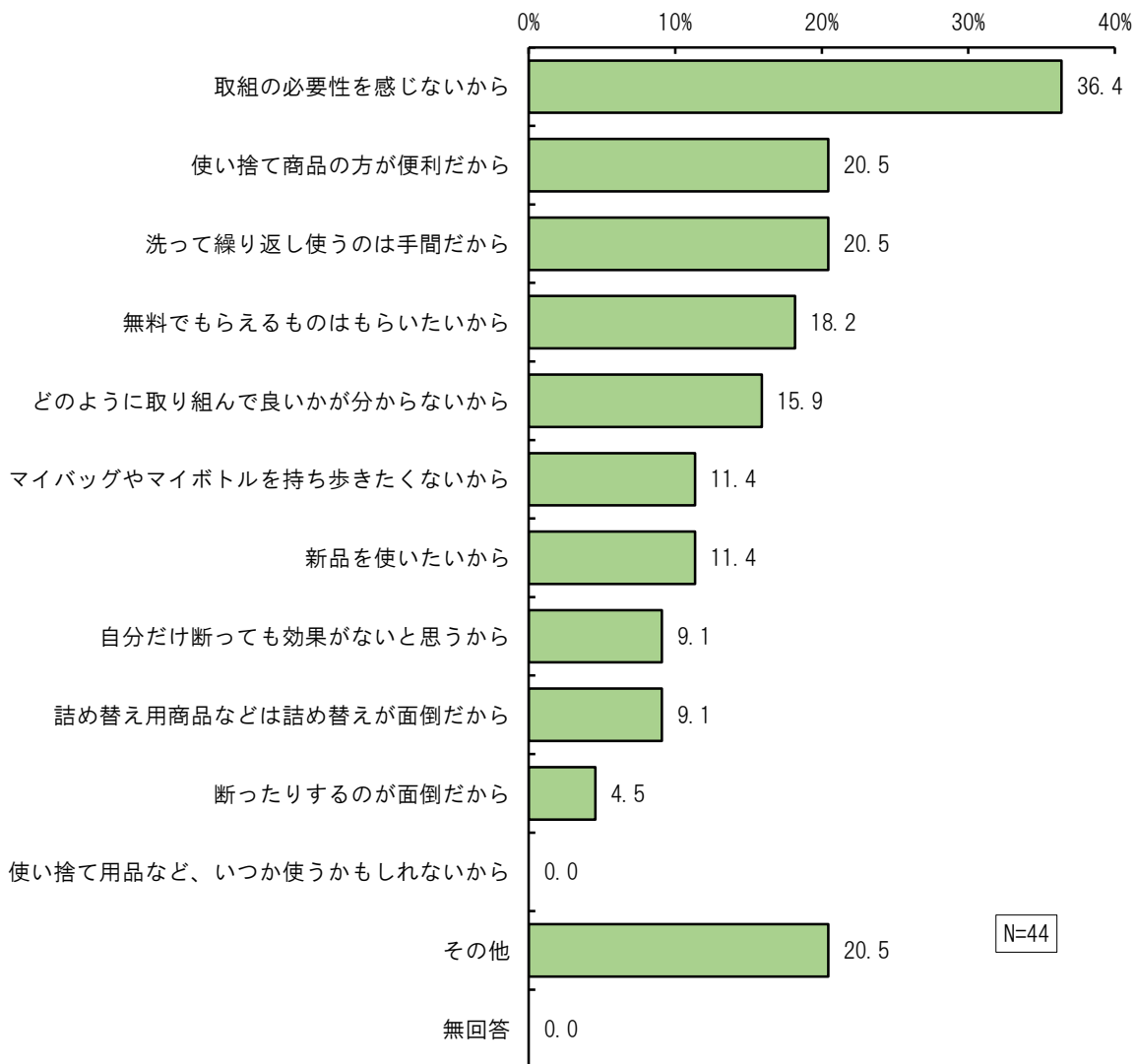
性別でみると、男性と女性では順位が異なり、男性は「マイバッグを携帯し、レジ袋は断っている」75.0%、「詰め替え用商品を買う」54.5%、「物は壊れても修理してなるべく長く使う」33.8%の順になっています。女性は「マイバッグを携帯し、レジ袋は断っている」91.8%、「詰め替え用商品を買う」72.8%、「3切り（使い切り、食べきり、水切り）を実践している」42.1%の順になっています。

年代別でみると、いずれの年代でも「マイバッグを携帯し、レジ袋は断っている」が最も多くなっています。「必要な分量を考え、必要な分量のみを買う」は20代44.2%、30代41.9%と他の年代より多くなっています。「マイボトルを持参し、使い捨て容器を断るようにしている」は20代31.6%、30代27.4%と他の年代より多くなっています。「物は壊れても修理してなるべく長く使う」は70代以上41.1%と他の年代より多くなっています。

行政区別でみると、「マイバッグを携帯し、レジ袋は断っている」は葵区86.0%、駿河区83.6%、清水区83.4%の順になっています。

問2で「11 どれも取り組んでおらず、意識していない」と回答した方に伺います。
 問2-1 リフューズ（発生抑制）又はリデュース（排出抑制）に取り組んでいない、意識していない理由をお答えください。
 (〇はいくつでも)

リフューズ（発生抑制）又はリデュース（排出抑制）に取り組んでいない、意識していない理由については、「取組の必要性を感じないから」36.4%と最も多く、次いで「使い捨て商品の方が便利だから」「洗って繰り返し使うのは手間だから」20.5%、「無料でもらえるものはもらいたいから」18.2%、「どのように取り組んで良いかが分からないから」15.9%となっています。



Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：（％）

		調査数（人）	取組の必要性を感じないから	使い捨て商品の方が便利だから	洗って繰り返し使うのは手間だから	無料でもらえるものはもらいたいから	どのように取り組んで良いかが分からないから	マイバッグやマイボトルを持ち歩きたくないから	新品を使いたいから	自分だけ断っても効果がないと思うから	詰め替え用商品などは詰め替えが面倒だから	断ったりするのが面倒だから	使い捨て用品など、いつか使うかもしれないから	その他	無回答
全体		44	36.4	20.5	20.5	18.2	15.9	11.4	11.4	9.1	9.1	4.5	0.0	20.5	0.0
性別	男性	32	28.1	15.6	18.8	12.5	18.8	15.6	9.4	9.4	6.3	3.1	0.0	18.8	0.0
	女性	11	54.5	36.4	27.3	27.3	9.1	0.0	18.2	0.0	18.2	9.1	0.0	27.3	0.0
年代別	10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20代	7	14.3	28.6	28.6	42.9	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	4	25.0	75.0	75.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	40代	10	20.0	10.0	10.0	10.0	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	50.0	0.0
	50代	5	60.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	60代	8	62.5	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	70代以上	8	37.5	25.0	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
行政区別	葵区	12	50.0	33.3	16.7	16.7	8.3	16.7	8.3	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0
	駿河区	14	7.1	21.4	28.6	21.4	21.4	7.1	14.3	7.1	14.3	0.0	0.0	21.4	0.0
	清水区	17	47.1	11.8	17.6	11.8	17.6	11.8	11.8	0.0	11.8	5.9	0.0	29.4	0.0

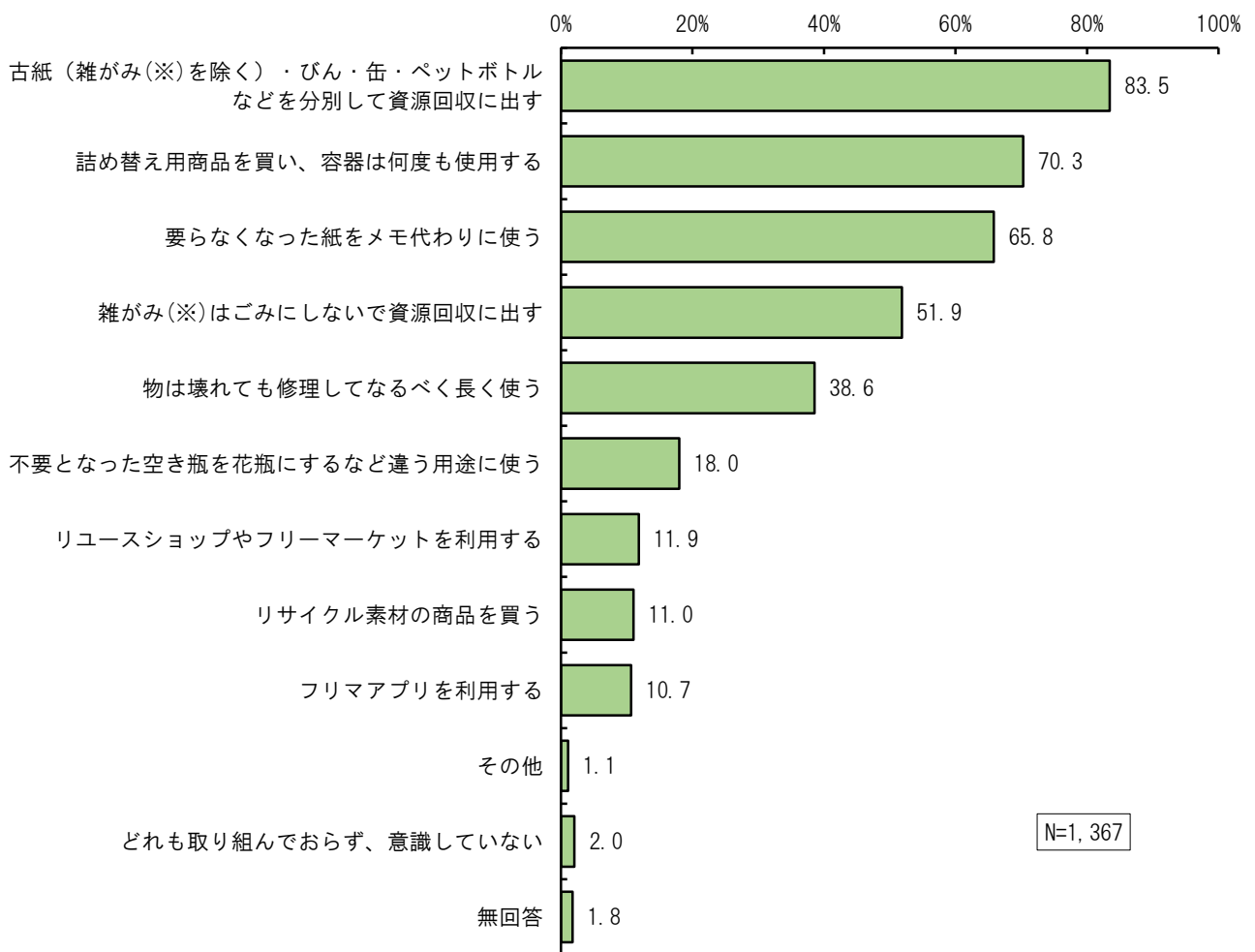
性別でみると、男性と女性では順位が異なり、男性は「取組の必要性を感じないから」28.1%、「洗って繰り返し使うのは手間だから」「どのように取り組んで良いかが分からないから」18.8%の順になっています。女性は「取組の必要性を感じないから」54.5%、「使い捨て商品の方が便利だから」36.4%、「洗って繰り返し使うのは手間だから」「無料でもらえるものはもらいたいから」27.3%の順になっています。

年代別でみると、「取組の必要性を感じないから」は60代以上62.5%、50代60.0%、70代以上37.5%の順になっています。

行政区別でみると、「取組の必要性を感じないから」は葵区50.0%、清水区47.1%、駿河区7.1%の順になっています。

問3 4Rのうち、リユース（再利用）又はリサイクル（再生利用）の取組として、あなたが取り組んでいること・意識していることをお答えください。
 (〇はいくつでも)

4Rのうち、リユース（再利用）又はリサイクル（再生利用）の取組として、あなたが取り組んでいること・意識していることについては、「古紙（雑がみ(※)を除く）・びん・缶・ペットボトルなどを分別して資源回収に出す」83.5%と最も多く、次いで「詰め替え用商品を買ひ、容器は何度も使用する」70.3%、「要らなくなった紙をメモ代わりに使う」65.8%、「雑がみ(※)はごみにしないで資源回収に出す」51.9%、「物は壊れても修理してなるべく長く使う」38.6%となっています。



※「雑がみ」とは、古紙類のうち、新聞・雑誌・段ボール以外のリサイクルできる紙類で、お菓子の箱やトイレットペーパーの芯、メモ紙などが該当します。

Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：(%)

		調査数(人)	古紙(雑がみ(※)を除く)・びん・缶・ペットボトルなどを分別して資源回収に出す	詰め替え用商品を買ひ、容器は何度も使用する	要らなくなった紙をメモ代わりに使う	雑がみ(※)はごみにしないで資源回収に出す	物は壊れても修理してなるべく長く使う	不要となった空き瓶を花瓶にするなど違う用途に使う	リユースシヨップやフリーマーケットを利用する	リサイクル素材の商品を買う	フリマアプリを利用する	その他	どれも取り組んでおらず、意識していない	無回答
全体		1,367	83.5	70.3	65.8	51.9	38.6	18.0	11.9	11.0	10.7	1.1	2.0	1.8
性別	男性	585	77.6	59.0	60.0	42.7	38.8	9.4	9.9	8.5	8.5	0.5	3.1	2.4
	女性	745	88.2	79.5	71.0	58.5	38.0	24.8	13.2	12.5	12.3	1.6	1.2	1.1
年代別	10代	13	69.2	53.8	61.5	7.7	23.1	15.4	15.4	0.0	30.8	0.0	0.0	0.0
	20代	95	60.0	67.4	66.3	26.3	29.5	13.7	16.8	6.3	31.6	0.0	5.3	1.1
	30代	124	64.5	70.2	50.8	29.8	28.2	9.7	23.4	10.5	25.8	2.4	4.0	0.8
	40代	214	84.6	80.4	65.4	50.0	35.0	13.1	15.4	9.8	18.7	0.5	2.8	0.9
	50代	240	88.8	75.4	62.5	53.3	39.6	20.4	11.7	11.7	8.3	1.3	0.4	0.4
	60代	243	86.4	77.0	70.4	60.5	40.3	20.6	9.9	14.8	6.2	1.6	2.5	1.6
	70代以上	421	89.8	61.0	71.0	60.3	44.4	21.9	7.1	10.7	1.2	1.0	1.0	3.3
行政区別	葵区	500	84.8	70.4	69.4	52.6	43.8	21.6	10.8	12.2	9.6	1.8	1.8	0.4
	駿河区	385	81.8	70.1	62.3	46.2	35.1	15.8	13.2	10.1	12.7	0.3	2.3	1.0
	清水区	463	83.8	71.3	65.7	55.7	35.6	16.6	12.1	10.6	10.6	1.1	1.9	3.7

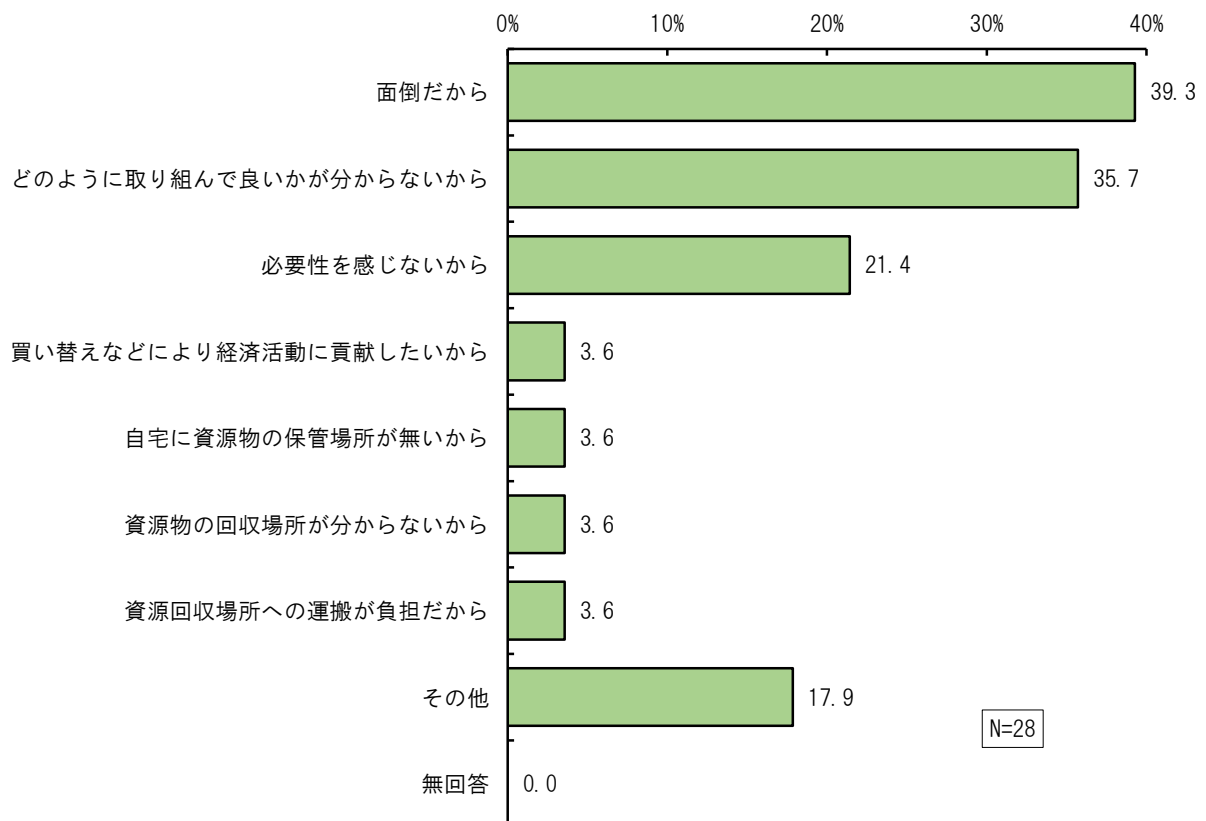
性別でみると、「古紙(雑がみ(※)を除く)・びん・缶・ペットボトルなどを分別して資源回収に出す」は男性77.6%、女性88.2%となっています。「詰め替え用商品を買ひ、容器は何度も使用する」は男性59.0%、女性79.5%となっています。

年代別でみると、「古紙(雑がみ(※)を除く)・びん・缶・ペットボトルなどを分別して資源回収に出す」は70代以上89.8%、50代88.8%、60代86.4%の順になっています。「物は壊れても修理してなるべく長く使う」は70代以上44.4%、60代40.3%、50代39.6%の順になっています。「フリマアプリを利用する」は20代31.6%、10代30.8%、30代25.8%の順になっています。

行政区別でみると、「古紙(雑がみ(※)を除く)・びん・缶・ペットボトルなどを分別して資源回収に出す」は葵区84.8%、清水区83.8%、駿河区81.8%の順になっています。

問3で「11 どれも取り組んでおらず、意識していない」と回答した方に伺います。
 問3-1 リユース（再利用）又はリサイクル（再生利用）に取り組んでいない、意識していない理由をお答えください。
 （〇はいくつでも）

リユース（再利用）又はリサイクル（再生利用）に取り組んでいない、意識していない理由については、「面倒だから」39.3%と最も多く、次いで「どのように取り組んで良いかが分からないから」35.7%、「必要性を感じないから」21.4%となっています。



Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：(%)

		調査数(人)	面倒だから	どのように取り組んで良いかが分からないから	必要性を感じないから	買い替えなどにより経済活動に貢献したいから	自宅に資源物の保管場所が無いから	資源物の回収場所が分からないから	資源回収場所への運搬が負担だから	その他	無回答
全体		28	39.3	35.7	21.4	3.6	3.6	3.6	3.6	17.9	0.0
性別	男性	18	33.3	33.3	22.2	5.6	5.6	5.6	5.6	22.2	0.0
	女性	9	55.6	33.3	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
年代別	10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	5	60.0	0.0	60.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0
	40代	6	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	50代	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60代	6	33.3	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	70代以上	4	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
行政区別	葵区	9	55.6	0.0	44.4	0.0	11.1	11.1	11.1	33.3	0.0
	駿河区	9	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	清水区	9	33.3	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0

性別で見ると、「面倒だから」は男性33.3%、女性55.6%となっています。「どのように取り組んで良いかが分からないから」は男性女性共に33.3%となっています。

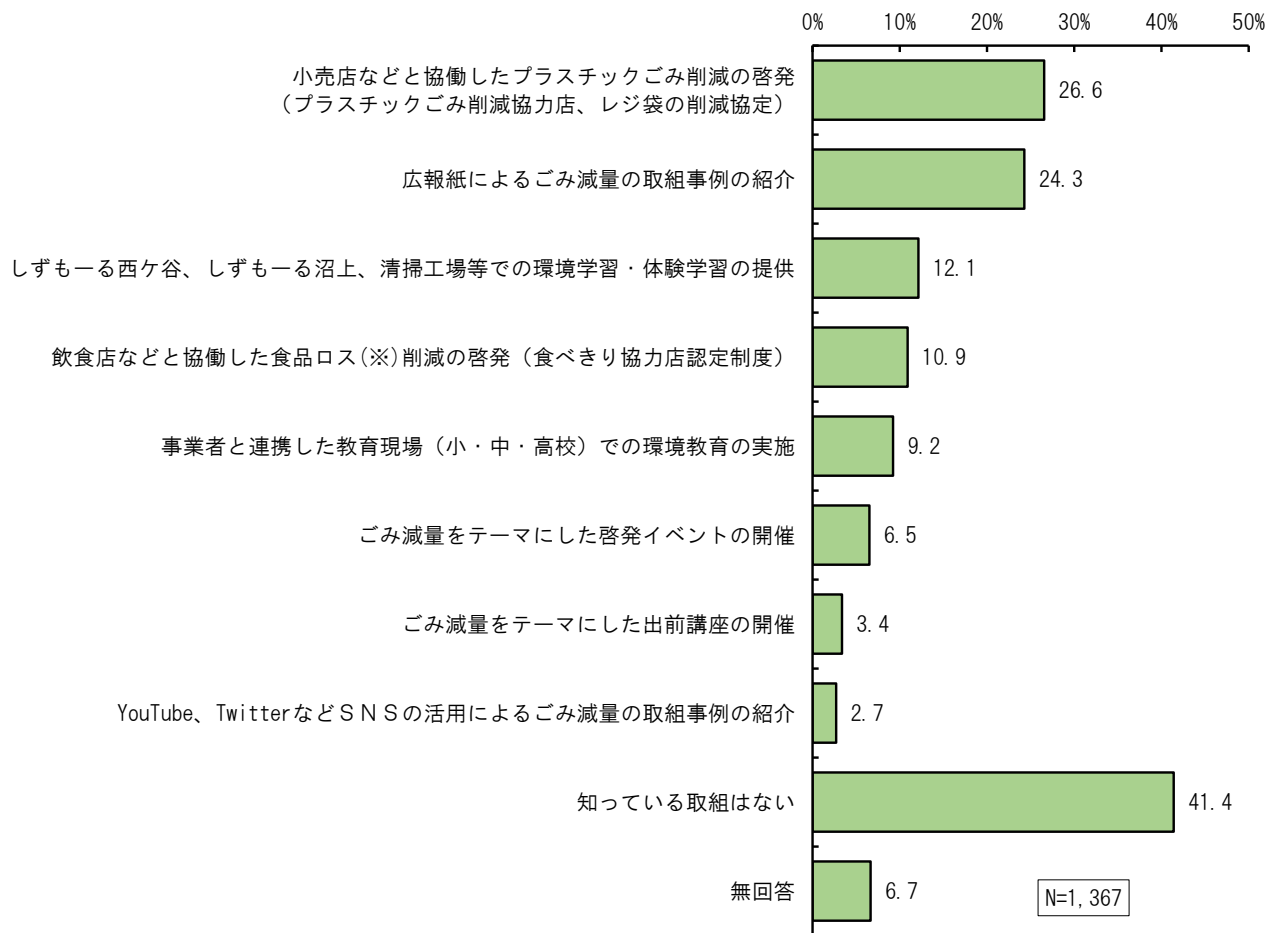
年代別で見ると、「面倒だから」は20代100.0%、30代60.0%、60代33.3%の順になっています。

行政区別で見ると、「面倒だから」は葵区55.6%、駿河区、清水区33.3%の順になっています。

問4 市民のみなさんに「もったいない運動（ごみの減量化など4Rの推進）」に取り組んでいただくため、静岡市では次のような取組により周知・啓発を行っています。次のうち、どの取組を知っていますか。
 (〇はいくつでも)

「もったいない運動（ごみの減量化など4Rの推進）」に取り組んでいただくための知っている取組については、「小売店などと協働したプラスチックごみ削減の啓発（プラスチックごみ削減協力店、レジ袋の削減協定）」26.6%と最も多く、次いで「広報紙によるごみ減量の取組事例の紹介」24.3%、「しずもーる西ケ谷、しずもーる沼上、清掃工場等での環境学習・体験学習の提供」12.1%となっています。

また、「知っている取組はない」は41.4%となっています。



※「食品ロス」とは、食べられることなく捨てられてしまう食べ物のことです。

II 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：（％）

		調査数（人）	削減の啓発（レジ袋の削減協定）	小売店などと協働したプラスチックごみ削減の啓発（プラスチックごみ削減協力店、レジ袋の削減協定）	広報紙によるごみ減量の取組事例の紹介	しずもーる西ケ谷、しずもーる沼上、清掃工場等での環境学習・体験学習の提供	飲食店などと協働した食品ロス（※）削減の啓発（食べきり協力店認定制度）	事業者と連携した教育現場（小・中・高校）での環境教育の実施	ごみ減量をテーマにした啓発イベントの開催	ごみ減量をテーマにした出前講座の開催	SNSの活用によるごみ減量の取組事例の紹介	知っている取組はない	無回答
全体		1,367	26.6	24.3	12.1	10.9	9.2	6.5	3.4	2.7	41.4	6.7	
性別	男性	585	19.1	21.4	8.9	9.7	7.0	6.2	2.1	3.2	48.9	6.7	
	女性	745	32.5	26.6	14.5	11.7	10.5	7.0	4.4	2.3	36.0	6.6	
年代別	10代	13	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	84.6	0.0	
	20代	95	17.9	8.4	4.2	8.4	7.4	3.2	3.2	5.3	66.3	1.1	
	30代	124	16.9	8.9	11.3	13.7	9.7	3.2	2.4	2.4	60.5	2.4	
	40代	214	23.8	17.3	22.0	14.0	14.0	5.1	1.9	2.8	42.5	1.4	
	50代	240	22.1	22.1	11.3	10.8	11.3	5.0	2.9	1.7	52.1	0.8	
	60代	243	33.7	28.8	12.3	11.1	9.5	9.1	4.9	4.1	37.0	4.1	
	70代以上	421	32.3	35.2	9.7	9.0	5.7	8.6	3.8	1.7	25.2	16.4	
行政区別	葵区	500	28.4	25.0	16.2	10.2	8.2	6.4	4.0	2.2	39.6	5.2	
	駿河区	385	25.5	21.8	14.0	11.7	10.4	6.0	3.4	3.1	43.4	6.0	
	清水区	463	25.7	25.3	6.0	10.8	9.1	7.1	2.6	2.8	42.3	8.6	

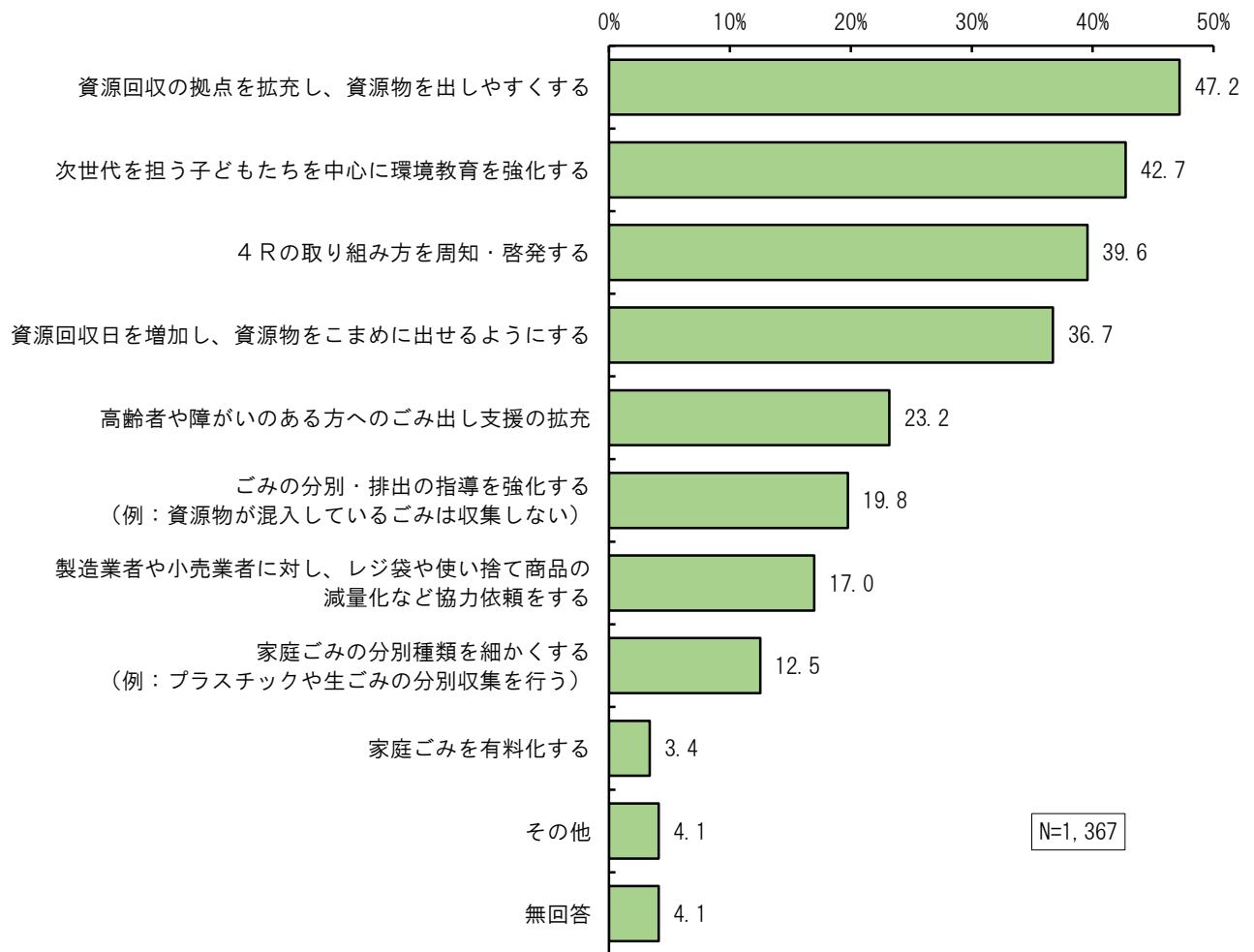
性別でみると、男性と女性では順位が異なり、男性は「広報紙によるごみ減量の取組事例の紹介」21.4%、「小売店などと協働したプラスチックごみ削減の啓発（プラスチックごみ削減協力店、レジ袋の削減協定）」19.1%、「飲食店などと協働した食品ロス（※）削減の啓発（食べきり協力店認定制度）」9.7%の順になっています。女性は「小売店などと協働したプラスチックごみ削減の啓発（プラスチックごみ削減協力店、レジ袋の削減協定）」32.5%、「広報紙によるごみ減量の取組事例の紹介」26.6%、「しずもーる西ケ谷、しずもーる沼上、清掃工場等での環境学習・体験学習の提供」14.5%の順になっています。「知っている取組はない」は男性48.9%、女性36.0%となっています。

年代別でみると、「小売店などと協働したプラスチックごみ削減の啓発（プラスチックごみ削減協力店、レジ袋の削減協定）」は60代33.7%、70代以上32.3%、40代23.8%の順になっています。「知っている取組はない」は10代84.6%、20代66.3%、30代60.5%の順になっています。

行政区別でみると、「小売店などと協働したプラスチックごみ削減の啓発（プラスチックごみ削減協力店、レジ袋の削減協定）」は葵区28.4%、清水区25.7%、駿河区25.5%の順になっています。「知っている取組はない」は駿河区43.4%、清水区42.3%、葵区39.6%の順になっています。

問5 市民のみなさん（自分）がごみ減量やリサイクルなど4Rに取り組めるようにするためには、今後市は何をすべきだと思いますか。
 （特に優先すべきと思うものに○を3つまで）

市民のみなさん（自分）がごみ減量やリサイクルなど4Rに取り組めるようにするために、今後市がすべきことについては、「資源回収の拠点を拡充し、資源物を出しやすくする」47.2%と最も多く、次いで「次世代を担う子どもたちを中心に環境教育を強化する」42.7%、「4Rの取り組み方を周知・啓発する」39.6%、「資源回収日を増加し、資源物をこまめに出せるようにする」36.7%、「高齢者や障がいのある方へのごみ出し支援の拡充」23.2%となっています。



Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：（％）

		調査数（人）	資源回収の拠点を拡充し、資源物を出しやすくする	次世代を担う子どもたちを中心に環境教育を強化する	4Rの取り組み方を周知・啓発する	資源回収日を増加し、資源物をこまめに出せるようにする	高齢者や障がいのある方へのごみ出し支援の拡充	（ごみの分別・排出の指導を強化する（例）資源物が混入しているごみは収集しない）	製造業者や小売業者に対し、レジ袋や使い捨て商品の減量化など協力依頼をする	（家庭ごみの分別種類を細かくする（例）プラスチックや生ごみの分別収集を行う）	家庭ごみを有料化する	その他	無回答
全体		1,367	47.2	42.7	39.6	36.7	23.2	19.8	17.0	12.5	3.4	4.1	4.1
性別	男性	585	45.0	41.7	39.3	35.2	20.0	20.3	13.7	11.6	4.4	4.3	3.8
	女性	745	48.9	43.8	40.4	37.9	25.6	19.5	19.7	13.3	2.6	3.9	4.0
年代別	10代	13	30.8	38.5	53.8	30.8	0.0	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0
	20代	95	46.3	44.2	51.6	46.3	15.8	21.1	12.6	13.7	0.0	0.0	1.1
	30代	124	53.2	47.6	29.8	45.2	17.7	14.5	11.3	9.7	2.4	8.9	1.6
	40代	214	48.6	44.4	35.0	46.3	17.8	11.7	14.5	10.7	4.2	5.1	0.9
	50代	240	55.4	43.3	43.3	40.0	21.3	15.4	18.3	12.9	2.9	4.2	0.4
	60代	243	49.0	45.3	46.1	35.4	27.6	19.8	21.4	11.5	2.9	4.9	4.5
	70代以上	421	39.9	39.0	35.9	26.6	28.7	27.1	17.6	14.5	4.8	2.9	8.6
行政区別	葵区	500	50.0	44.6	44.4	36.6	24.2	20.6	18.0	11.8	3.0	4.4	3.0
	駿河区	385	44.9	42.9	39.5	39.0	19.5	19.0	14.5	11.2	4.2	3.6	3.4
	清水区	463	46.4	41.3	34.6	35.2	25.1	19.2	17.7	14.5	3.2	4.3	5.4

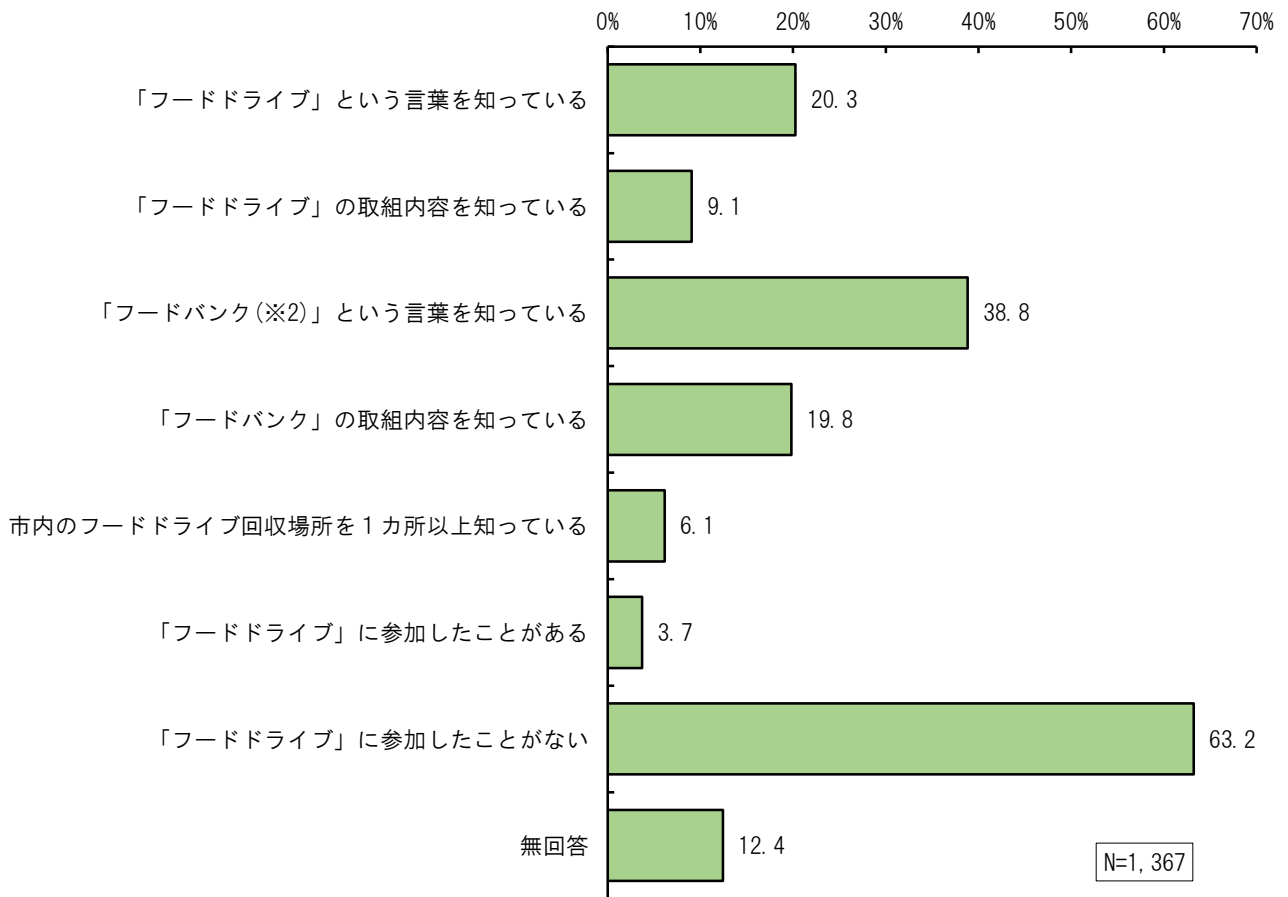
性別でみると、「資源回収の拠点を拡充し、資源物を出しやすくする」は男性女性共に多く男性45.0%、女性48.9%となっています。「次世代を担う子どもたちを中心に環境教育を強化する」は男性41.7%、女性43.8%となっています。

年代別でみると、「資源回収の拠点を拡充し、資源物を出しやすくする」は50代55.4%、30代53.2%、60代49.0%の順になっています。「4Rの取り組み方を周知・啓発する」は10代53.8%、20代51.6%、60代46.1%の順になっています。「高齢者や障がいのある方へのごみ出し支援の拡充」は70代以上28.7%、60代27.6%、50代21.3%の順になっています。

行政区別でみると、「資源回収の拠点を拡充し、資源物を出しやすくする」は葵区50.0%、清水区46.4%、駿河区44.9%の順になっています。

問6 食品ロスの削減について、知っていることや行っていることをお答えください。
 ①フードドライブ^{※1}について
 (〇はいくつでも)

食品ロスの削減のためのフードドライブ^{※1} について、知っていることや行っていることについては、「フードドライブ」に参加したことがない 63.2%と最も多く、次いで「フードバンク^{※2}」という言葉を知っている 38.8%、「フードドライブ」という言葉を知っている 20.3%となっています。



※1 「フードドライブ」とは、家庭で余っている食べ物を学校や職場、公共施設の回収場所などに持ち寄り、それらを地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄附する活動です。

※2 「フードバンク」とは、まだ食べられるのに様々な理由で廃棄されてしまう食品を生活困窮者等に届ける団体・活動です。

Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：（％）

		調査数（人）	「フードドライブ」という言葉を知っている	「フードドライブ」の取組内容を知っている	「フードバンク（※2）」という言葉を知っている	「フードバンク」の取組内容を知っている	市内のフードドライブ回収場所を1カ所以上知っている	「フードドライブ」に参加したことがある	「フードドライブ」に参加したことがない	無回答
全体		1,367	20.3	9.1	38.8	19.8	6.1	3.7	63.2	12.4
性別	男性	585	16.1	6.8	34.2	15.4	2.9	2.2	65.3	11.8
	女性	745	24.0	11.1	42.3	23.2	8.6	5.0	61.9	12.6
年代別	10代	13	38.5	7.7	61.5	23.1	0.0	7.7	61.5	0.0
	20代	95	16.8	7.4	41.1	20.0	4.2	1.1	74.7	1.1
	30代	124	23.4	12.1	29.8	21.0	8.9	3.2	71.8	2.4
	40代	214	17.3	8.9	47.7	24.8	7.0	4.2	67.3	5.1
	50代	240	20.0	10.8	46.3	25.8	7.5	5.4	67.1	6.3
	60代	243	24.7	8.6	45.7	21.0	6.2	4.9	64.6	9.9
	70代以上	421	19.2	8.1	28.0	12.6	4.5	2.6	53.2	26.1
行政区別	葵区	500	18.2	8.6	42.6	21.8	7.8	4.4	59.2	12.6
	駿河区	385	20.3	8.6	37.4	19.2	4.7	3.9	65.5	9.1
	清水区	463	23.1	10.2	36.3	17.9	5.4	3.0	65.9	14.0

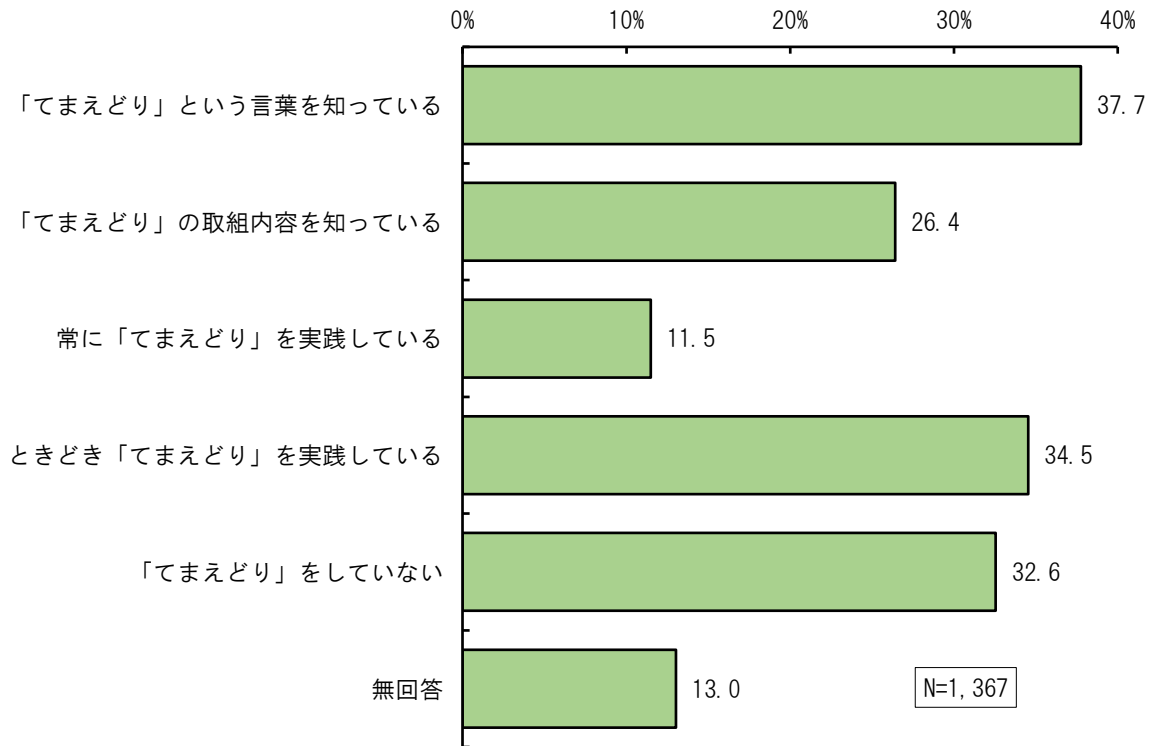
性別でみると、「フードドライブ」という言葉を知っている」は男性16.1%、女性24.0%となっています。「フードバンク（※2）」という言葉を知っている」は男性34.2%、女性42.3%となっています。「フードドライブ」に参加したことがない」は男性65.3%、女性61.9%となっています。

年代別でみると、「フードドライブ」という言葉を知っている」は10代38.5%、60代24.7%、30代23.4%の順になっています。「フードバンク（※2）」という言葉を知っている」は10代61.5%、40代47.7%、50代46.3%の順になっています。「フードドライブ」に参加したことがない」は20代74.7%、30代71.8%、40代67.3%の順になっています。

行政区別でみると、「フードドライブ」に参加したことがない」は清水区65.9%、駿河区65.5%、葵区59.2%の順になっています。

問6 食品ロスの削減について、知っていることや行っていることをお答えください。
 ②てまえどり^{※3}について
 (〇はいくつでも)

食品ロスの削減のためのてまえどり^{※3} について、知っていることや行っていることについては、「てまえどり」という言葉を知っている」37.7%と最も多く、次いで「ときどき「てまえどり」を実践している」34.5%、「てまえどり」をしていない」32.6%となっています。



※3 「てまえどり」とは、購入してすぐ食べる場合に、スーパーなどの商品棚の手前にあるもの、販売期限の迫っている商品を積極的に選ぶ購買行動で、売れ残りによる食品廃棄を減らす効果があります。

Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：（％）

		調査数（人）	「てまえどり」という言葉を知っている	「てまえどり」の取組内容を知っている	常に「てまえどり」を実践している	ときどき「てまえどり」を実践している	「てまえどり」をしていない	無回答
全体		1,367	37.7	26.4	11.5	34.5	32.6	13.0
性別	男性	585	34.2	23.2	12.8	26.5	37.3	13.2
	女性	745	41.1	29.1	10.3	40.7	29.4	12.5
年代別	10代	13	69.2	61.5	15.4	61.5	7.7	0.0
	20代	95	46.3	43.2	17.9	47.4	23.2	1.1
	30代	124	38.7	31.5	18.5	39.5	33.1	3.2
	40代	214	43.5	35.5	14.5	39.3	32.7	3.7
	50代	240	41.7	29.6	11.7	39.6	33.3	5.8
	60代	243	37.9	23.9	6.6	35.0	37.4	12.3
	70代以上	421	30.2	15.7	9.0	24.0	32.5	27.1
行政区別	葵区	500	38.0	25.4	12.0	35.8	32.0	13.0
	駿河区	385	37.1	25.7	10.1	36.1	34.8	9.1
	清水区	463	38.7	28.5	12.1	31.7	32.2	15.1

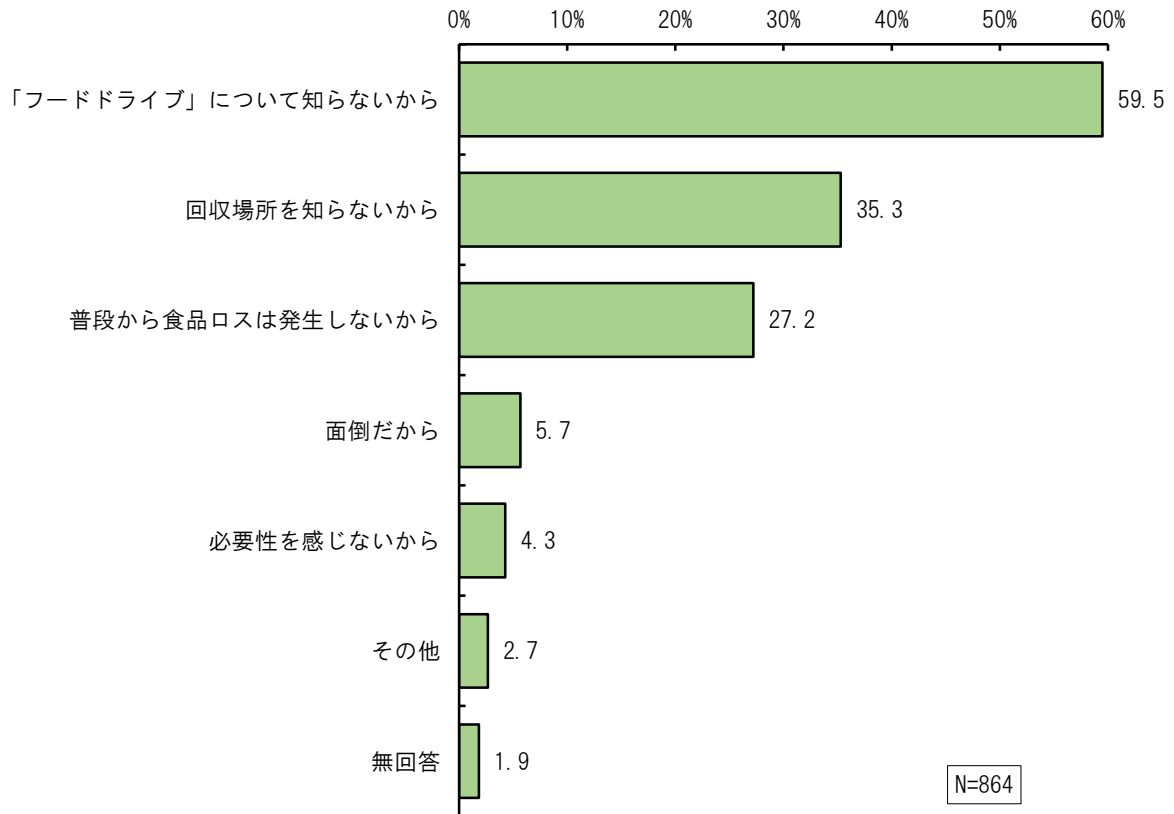
性別で見ると、「てまえどり」という言葉を知っている」は男性34.2%、女性41.1%となっています。「てまえどり」をしていない」は男性37.3%、女性29.4%となっています。

年代別で見ると、「てまえどり」という言葉を知っている」は10代69.2%、20代46.3%、40代43.5%の順になっています。「てまえどり」をしていない」は60代37.4%、50代33.3%、30代33.1%の順になっています。

行政区別で見ると、「てまえどり」という言葉を知っている」は清水区38.7%、葵区38.0%、駿河区37.1%の順になっています。「てまえどり」をしていない」は駿河区34.8%、清水区32.2%、葵区32.0%の順になっています。

問6で「7 「フードドライブ」に参加したことがない」と回答した方に伺います。
問6-1 「フードドライブ」に参加したことがない理由をお答えください。
(〇はいくつでも)

「フードドライブ」に参加したことがない理由については、「「フードドライブ」について知らないから」59.5%と最も多く、次いで「回収場所を知らないから」35.3%、「普段から食品ロスは発生しないから」27.2%となっています。



Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：（％）

		調査数（人）	「フードドライブ」について知らないから	回収場所を知らないから	普段から食品ロスは発生しないから	面倒だから	必要性を感じないから	その他	無回答
全体		864	59.5	35.3	27.2	5.7	4.3	2.7	1.9
性別	男性	382	68.8	31.4	21.7	8.1	5.5	2.4	2.4
	女性	461	52.5	37.7	31.7	3.7	3.3	2.8	1.5
年代別	10代	8	62.5	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0
	20代	71	69.0	29.6	21.1	7.0	1.4	1.4	2.8
	30代	89	64.0	28.1	27.0	10.1	5.6	0.0	3.4
	40代	144	65.3	32.6	21.5	2.1	3.5	4.9	1.4
	50代	161	64.0	39.1	24.2	6.8	3.7	1.2	1.2
	60代	157	60.5	44.6	23.6	4.5	2.5	5.1	1.3
	70代以上	224	48.7	31.7	37.9	5.8	6.7	1.8	2.2
行政区別	葵区	296	60.1	33.4	28.0	4.1	4.1	2.4	2.0
	駿河区	252	61.1	35.3	27.8	7.5	3.2	4.0	2.4
	清水区	305	58.7	36.4	25.6	5.9	5.2	2.0	1.3

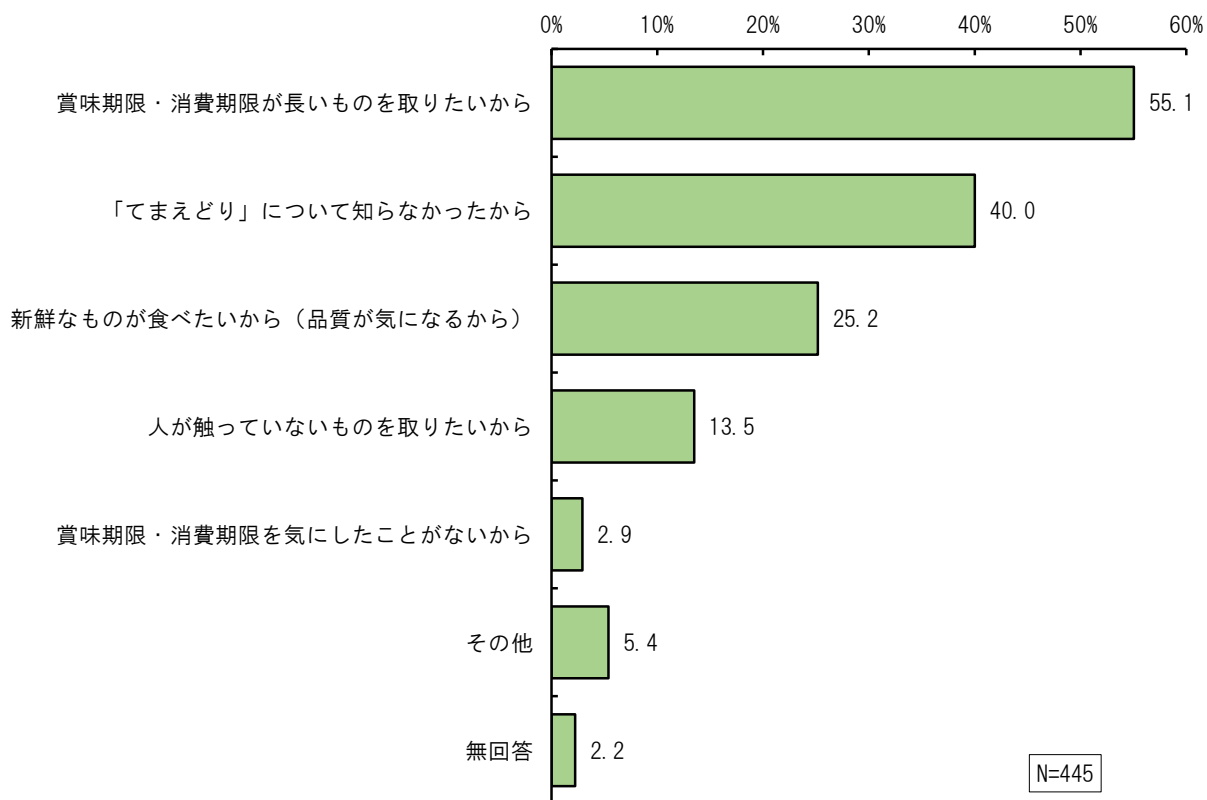
性別でみると、「フードドライブ」について知らないから」は男性68.8%、女性52.5%となっています。「回収場所を知らないから」は男性31.4%、女性37.7%となっています。

年代別でみると、「フードドライブ」について知らないから」は20代69.0%、40代65.3%、30代、50代64.0%の順になっています。「回収場所を知らないから」は10代50.0%、60代44.6%、50代39.1%の順になっています。

行政区別でみると、「フードドライブ」について知らないから」は駿河区61.1%、葵区60.1%、清水区58.7%の順になっています。「回収場所を知らないから」は清水区36.4%、駿河区35.3%、葵区33.4%の順になっています。

問6で「12 「てまえどり」をしていない」と回答した方に伺います。
 問6-2 「てまえどり」をしていない理由をお答えください。
 (〇はいくつでも)

「てまえどり」をしていない理由については、「賞味期限・消費期限が長いものを取りたいから」55.1%と最も多く、次いで「「てまえどり」について知らなかったから」40.0%、「新鮮なものが食べたいから（品質が気になるから）」25.2%となっています。



Ⅱ 調査結果【3. 静岡版「もったいない運動」について】

単位：（％）

		調査数（人）	賞味期限・消費期限が長いものを取りたいから	「てまえどり」について知らなかったから	新鮮なものが食べたいから（品質が気になるから）	人が触っていないものを取りたいから	賞味期限・消費期限を気にしたことがないから	その他	無回答
全体		445	55.1	40.0	25.2	13.5	2.9	5.4	2.2
性別	男性	218	48.2	45.0	21.1	12.4	4.6	5.5	1.8
	女性	219	62.1	35.2	29.7	14.6	1.4	5.0	2.7
年代別	10代	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20代	22	18.2	81.8	4.5	9.1	0.0	0.0	0.0
	30代	41	46.3	43.9	26.8	24.4	2.4	0.0	0.0
	40代	70	45.7	40.0	17.1	10.0	0.0	5.7	0.0
	50代	80	51.3	45.0	21.3	13.8	1.3	7.5	3.8
	60代	91	65.9	31.9	28.6	14.3	5.5	9.9	1.1
	70代以上	137	64.2	34.3	32.8	11.7	3.6	3.6	4.4
行政区別	葵区	160	56.9	37.5	21.9	15.0	3.1	3.8	4.4
	駿河区	134	56.7	45.5	26.9	14.9	2.2	5.2	0.0
	清水区	149	52.3	36.9	27.5	10.7	3.4	7.4	2.0

性別でみると、「賞味期限・消費期限が長いものを取りたいから」は男性48.2%、女性62.1%となっています。「てまえどり」について知らなかったから」は男性45.0%、女性35.2%となっています。

年代別でみると、「賞味期限・消費期限が長いものを取りたいから」は60代65.9%、70代以上64.2%、50代51.3%の順になっています。「てまえどり」について知らなかったから」は20代81.8%、50代45.0%、30代43.9%の順になっています。

行政区別でみると、「賞味期限・消費期限が長いものを取りたいから」は葵区56.9%、駿河区56.7%、清水区52.3%の順になっています。「てまえどり」について知らなかったから」は駿河区45.5%、葵区37.5%、清水区36.9%の順になっています。